

### Ⅲ 将来計画の策定

#### Ⅰ. 将来計画について

##### 【現状説明】

##### 1 短大全体について

- ・ 初年次教育の充実を図るため「初年次教育推進部会」を設置した。構成員は、学生支援センター、キャリアセンターおよび教務部の部長・センター長・課長等からなり、教育職員と事務職員の協働により計画・立案を進めた。また、同時に全教育職員に対して初年次教育合同研修会を4回開催し、初年次教育の必要性、その教育内容および教育方法等を周知した。しかし、短期大学は2年間での各科・専攻の人材養成目的に即した教育課程となっているため、既設の授業科目内に初年次教育的内容を含んでいる科・専攻があるため、平成21年度では新たな授業科目の開設を計画しなかった。但し、夏学期にホームルームとして併設大学の初年次教育科目に準じた内容を実施していく。
- ・ 従来の教育職員組織では、各科・専攻に所属している専任教育職員と科に所属しない一般教養部的な「基礎・共通」に所属する教育職員の編成となっていたが、各科の学生指導、教育内容および教育方法の検討（FD）を十分に行うため、すべての教育職員を科・専攻の所属にした。
- ・ FD活動の実質化を図るため、科・専攻の会議を定例的に実施できるように時間を確保し、時間割を再編成した。

##### 2 奨学金制度の充実について

現行の学内奨学金制度に加え、平成21年度より新たな奨学金や報奨金制度等を開設計、内容、支給額ともさらに拡充する。

##### 3 生活科学科に関する学科名称および専攻名称変更について

生活科学科生活科学専攻を生活ナビゲーション学科ライフデザイン専攻に、生活科学科生活福祉専攻を生活ナビゲーション学科生活福祉専攻に名称変更するために、大学設置・学校法人審議会大学設置分科会運営委員会に書類を提出し、名称変更適否の手続きを行う予定。名称変更の届出に該当することが「適」であると回答を受けた後は、文部科学省に名称変更届出書を提出する予定。

##### 4 学生募集を停止した学科について

###### ・保健科

平成20年4月入学生より学生募集を停止したことにより、平成21年度には卒業留年生1名が在籍している。

###### ・英語科

平成20年4月入学生より学生募集を停止したことにより、平成21年度には卒業留年生1名が在籍している。

##### 【自己評価】

学生募集を停止した科について、卒業留年生が全員卒業するまで学科の教育研究・学生指導を十分に続ける。

**【改善向上方策】**

- 1 学士課程教育の構築に向けて、「初年次教育推進部会」を発展的に解消し「教育改革本部」を平成21年4月に設置する。取組み内容はアドミッションポリシー、カリキュラムポリシー、ディプロマポリシーを確立させるとともに高大連携、初年次教育、共通教養教育、専門基礎教育、キャリア教育、宗教教育等の中期計画を検討し策定する。
- 2 入学定員が充足できなかった科・専攻について、改善策を検討する。

**Ⅱ. 大学独自の取組み、特色ある活動について**

- 1 平成21年度に文部科学省の大学教育改革プログラム「大学教育・学生支援推進事業」に申請を予定している。取組み単位として保育科にて申請する。
- 2 現在実質的な活動が休止状態にある同窓会組織の活動を再開し活性化させる。同窓会として大学の発展や社会貢献に寄与できるよう、現在の同窓会を見直し、新たに立ち上げる。